

病院だより



病院の理念

1. 患者本位の医療を行います。
2. 良質な医療を行います。
3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号
TEL : 0544-27-3151 FAX : 0544-23-7232
e-mail:h-kanri@city.fujinomiya.shizuoka.jp
<http://fujinomiya.cococala.net/html/index.html>

防災訓練について

平成24年12月2日(日)に防災訓練(トリアージ訓練)を行ないました。今年度は、地域住民の方々にも参加していただき救護所の設置から負傷患者の搬送、トリアージまでの訓練を実施しました。負傷患者の搬送では、地域住民の方々が患者役、搬送者に分かれ、トリアージを行なう医師のもとまで担架で運びましたが、実際は、足場は悪く長い距離の搬送が想定される中、その難しさを実感していました。トリアージでは、運ばれてきた負傷患者に医療スタッフが治療の優先順位をつけることを行ないますが、大規模災害時は限られた医療スタッフで多くの負傷患者等を治療しなくてはなりません。負傷患者等は、緊急性を要する重症の方から軽症の方まで様々であり、1人でも多くの命を救うため、まず治療の優先順位をつけるトリアージが必要となります。

平成23年3月11日の東日本大震災、そして3月15日の静岡県東部の地震を経験し、今回の訓練の良かった点、改善すべき点について再点検を行いました。富士宮市の災害拠点病院として、即座に対応できるよう今後も訓練を重ねて参ります。



医師による搬送者のトリアージの様子



重症度ごとシートを分けた2次トリアージ



地域の方々に搬送や患者さん役をやって頂きました

目次

○防災訓練について

○認定看護師紹介～皮膚・排泄ケア認定看護師～

○第5回富士宮市立病院集談会

○お知らせ

認定看護師紹介

～皮膚・排泄ケア認定看護師～



平成 22 年より、皮膚・排泄ケア認定看護師として活動している伊藤あづさです。皮膚・排泄ケア認定看護師は、褥瘡（床ずれ）などの傷・肌のお手入れ方法、糖尿病などの患者さんの足のお手入れ方法や、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理、尿や便の漏れなどの看護の提供をしています。

寝たきりになってしまうと、同じからだの部分に圧迫がかかり、ずれや摩擦によって褥瘡ができてしまいます。さらに高齢者になると肌が敏感になり、ちょっとしたことで傷になってしまうことがあるため、褥瘡や傷をつくらぬよう予防が大事です。褥瘡や傷ができてしまったときは、1 日も早く治るよう適切な手当が必要です。

また、ストーマ外来では、ストーマを造設した患者さんが、退院後快適な日常生活が送れるよう支援しています。

困っていることがありましたら、受診されている科の医師・看護師を通してお気軽にご相談ください。

第 5 回富士宮市立病院集談会



平成 24 年 11 月 30 日（金）第 5 回富士宮市立病院集談会を開催しました。この会は、病院職員から日々の診療にかかわる研究成果や、業務改善の成果を発表し、他部署の活動を職員で共有する場となっています。本年度は診療部、看護部、薬剤部、診療技術部から、合計 8 演題の発表がありました。どの内容も学会で発表できるほどクオリティーの高い内容でしたが、その中でも、最優秀賞に選ばれたのは、3A 病棟石川看護師による「口腔ケアアセスメントシートを導入したオーラルマネジメントへの取り組み」でした。近年、口腔内細菌と糖尿病などの全身疾患との関連性が明らかにされていること。また、入院患者さんの状態によって、口腔ケア不足に陥る可能性が高いなど、重要な知見に加え、アセスメントシート（事前の評価表）を活用することによって、看護職員の意識向上や患者さんの歯磨き実施率の向上につながったこと等、高評価を得ることができました。このような知見を活かし、よりよい医療が提供できるよう取り組んで参ります。

お知らせ

●次回、市民健康講座の開催について

第 67 回「大腸がん」 開催日：平成 25 年 3 月 15 日（金） 講師：山下公裕（外科科長）

第 68 回「(未定)」 開催日：平成 25 年 5 月 17 日（金） 講師：磯垣淳（外科科長）

第 69 回「糖尿病に関連したフットケア」 開催日：平成 25 年 7 月 19 日（金）

講師：佐野和子（看護部）・赤池陽子（臨床検査科）

※場所は南棟会議室、時間は 19：00～20：30 です